

2024年度学年末 不合格成績照会方法について（学部のみ）

発表された成績が不合格評価（F・G・H および Q）であった場合に、その理由等について、事務所を介して科目担当教員に照会を行うことができます。申請方法・期間は以下のとおりです。

例年、不合格成績照会のルールに反する申請が多くあります。「申請理由」に含めてはならない懇願等の記載がある場合や、「不合格ではない客観的な根拠」が記載されていない場合等は、申請は不受理となり再申請もできませんので、本資料をよく読んで十分に注意して申請を行ってください。

○ 申請方法

下記申請期間内に MyWaseda の申請フォームから必要事項を入力・登録してください。正常に登録が完了すると、Waseda メールに申請完了のお知らせが届きます。申請フォームの URL は成績発表時に別途メールにてご案内いたします。

○ 申請期間等

対象学年	申請期間
全学年	3月4日(火)9:00～3月5日(水)17:00（日本時間）

- 申請方法に不明点がある場合等の事務所への問い合わせ期間は、上記の申請期間のうち**事務所開室時間内**のみとなります。

○ 照会可能科目について

文化構想学部・文学部設置の秋学期・通年科目のうち、不合格評価（※下記参照）となった科目で、**不合格ではないと考えられる確固たる根拠(理由)がある科目**

試験欠席・レポート未提出・出席回数が総授業回数の3分の2に満たない場合など、明らかに不合格にあたる理由がある場合、照会はできません。

<文学学術院の不合格評価について>

評価	評価基準
F	出席状況は良好であるが、成績不良のもの
G	点数の如何にかかわらず、出席状況が不良のもの（原則として、出席が総授業回数の3分の2に満たない場合）
H	試験欠席等で評価できないもの
Q	基礎講義（再履含む）の不合格評価

- グローバルエデュケーションセンターなどの**他箇所設置科目は文学学術院事務所での取り次ぎは行いません**。照会の可否を含めて設置箇所に問い合わせてください（すべての箇所で同様の制度を設けているわけではありません）。
- 合格科目の評価**に関する問い合わせ等は一切受け付けません。

○ 教員からの回答について

申請期間終了後、約1週間～10日程度で教員からの回答をWasedaメールアドレスに通知します。教員による確認、回答に時間がかかる場合には10日以上かかる場合もあるのでご了承ください。教員からの回答に対して更に照会を行うことはできません。

○ 申請が受け付けられない場合

「申請理由」に「不合格ではない明確な根拠」が記載されていない場合や、「救済措置」などの懇願と見受けられる文言が含まれていた場合、教員への取次は行いません。また、例年、「病気等により授業・試験に参加できなかった」「インターネットの不具合でレポートを提出できなかった」等、「個人的事情の考慮を依頼するもの」を不合格成績照会フォームに記入するケースが散見されますが、そういった申請も不受理となります。

※診断書がある場合など正式な配慮が必要な場合は、別途文学学術院事務所に授業期間中に相談する必要がありますので、ご連絡ください。なお、既に終了した授業回・課題・試験などについて遡って配慮を申請することは原則できませんので、成績発表後に配慮を申請することは原則認められません。

「申請理由」には当該科目が不合格ではないと思われる理由のみを客観的かつ詳細に入力してください。

授業に出席することや、課題を提出すること、試験を受験することは当然のことであり、最低限の授業参加をしていても単位付与に求められる水準の成果を出せなかった場合は不合格評価となります。よって、「授業にも2/3以上出席し、最終レポートもきちんと提出しました」等の申請理由は不受理となります。試験やレポート課題が合格に値するレベルであると考える根拠・自己評価（どの設問に対して、どのような論点で、どの程度解答できたため不合格ではないと考えるのか等）を必ず記載してください。

上記の理由等により申請が受け付けられなかった場合は、申請期間終了後に、その旨をWasedaメールにてお知らせします。その場合、再申請は一切受け付けません（申請期間中に事務所より上記の理由による受付不可の旨をお知らせすることもあります）。申請理由はよく考えて記載し、申請不受理とならないようにくれぐれも注意してください。

申請期間内であれば、何度でも申請は可能ですので、申請理由の入力内容を訂正する場合は、改めて申請してください。

懇願と見受けられる文言の例

「進級・卒業がかかっている」「就職・内定が決まっている」「どのような追加課題でも取り組む」「就職活動/アルバイト/サークル活動/部活動で出席できなかった」「再評価してほしい」「学費を払えない」

○ その他の注意事項

- 担当教員へ直接問い合わせることはできません。
- 上記以外の方法による照会ならびに期間外の照会はいかなる理由がある場合でも一切受け付けません。
- Web シラバスに掲載されている（もしくは担当教員から説明された）「成績評価方法」を改めて確認したうえで問い合わせてください。
- 申請理由に入力した内容は原文のまま担当教員へ取り次ぎます。入力内容については十分注意してください。内容によっては、担当教員からの回答が行われない場合もあります。
- 担当教員からの回答に対して、再度照会することはできません。

2025年1月 文学学院事務所